

福島の高校生たちよ! 新しいトビラを開け!

2025年度募集人数

50名

留学先
行き先は、自分で決める

民間寄附による
返済不要の奨学金
(最大50万円程度)

成績・語学力不問! 意欲と情熱を重視

地域の企業や
大学とつながる!
仲間とつながる!

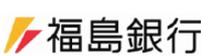
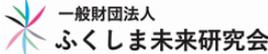
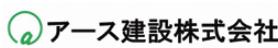
留学期間
令和7年7月10日(木)~
12月31日(水)のうち、
14日以上124日以内

応募期間
令和7年4月21日(月)まで

ふくしまの未来を担う
グローバル人材育成事業

文部科学省官民協働海外留学支援制度
~トビタテ!留学JAPAN新・日本代表プログラム~

支援企業・
団体 (順不同)



(R7.3.6現在)



問い合わせ先

「ふくしまの未来を担うグローバル人材育成事業」
地域協議会事務局 TEL.024-521-7773
(福島県教育庁高校教育課内)

詳細は
コチラから



福島の高校生たちよ! 新しいトビラを開け!

ふくしまの未来を担うグローバル人材育成事業

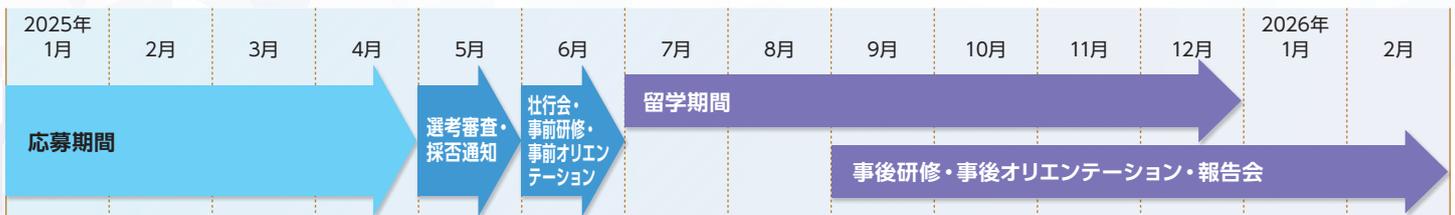
- ✓ 地域の産学官による地域協議会が実施主体となり、グローバルな視点で本県の発展に貢献する高校生等のグローバル人材を育成します。
- ✓ 探究活動を含む留学計画を主体的に作成した県内の高校生等を対象とし、年間最大50名を選抜して、5つのコースからなる留学プログラムを実施します。
- ✓ 選抜された高校生等に対して、県内外の企業や個人の方々からの寄附金と日本学生支援機構からの交付金をもとに奨学金等を支給します。
- ✓ 産学官で連携して壮行会・事前オリエンテーション・報告会等を実施し、海外での探究活動を支援し、派遣留学生同士の交流の場を提供します。

■ 選べる5つのコース

コース名	内容	支援予定人数
マイ好奇心探究コース	「知りたい」「明らかにしたい」という自らの興味・関心に基づき、未知を既知にする、又は疑問を解明する探究活動を含む留学計画	10人
社会課題探究コース	社会課題を自分ごととして考え、課題解決や活性化、SDGs、社会貢献に寄与する探究活動を含む留学計画	
STEAM探究コース	STEAM (科学・技術・工学・芸術・数学) 領域に関する内容の留学計画や、AIやIoT・理科の見方・考え方や数学的な見方・考え方を活用する探究活動を含む留学計画	
スポーツ・芸術探究コース	スポーツ・芸術分野に関する探究活動を含む留学計画	
ふくしま探究コース	将来、本県の発展に貢献しようという意欲と、地域や世界の課題に当事者意識を持ってグローバルな視点で解決に取り組もうという意識を持ち、本県の抱える課題や社会課題の解決につながる探究活動に取り組む留学計画	40人

- ふくしま探究コース**
- ①原子力災害からの復興コース
 - ②原子力災害からの地域創造コース
 - ③観光交流による地域活性化コース
 - ④農林水産業やものづくり産業による地域活性化コース
 - ⑤多文化共生コース
- ※チーム応募可能

■ スケジュール



留学期間

令和7年7月10日(木)～
12月31日(火)のうち、14日以上124日以内

応募期間

令和7年4月21日(日)まで

先輩トビタテ生からのメッセージ

1 井野川 美月さん (東日本国際大学附属昌平高等学校)
イギリス ロンドン 28日間



現地では語学学校に通いながら、犬猫の殺処分を減らすための対策について動物保護施設への訪問や街頭インタビューなどを通して探究活動を行いました。街頭インタビューでは自分の予想とは異なる結果が得られ、動物愛護についての問題を再認識することができました。語学学校では帰国後の今でも連絡を取り合うほどの友達ができ、今回が初めての留学で壁にぶつかることが多々ありましたがこれらの経験が私を成長させてくれました。

2 小原 れいなさん (福島県立郡山高等学校)
オーストラリア パース 1ヶ月



私は「高齢者の幸福度の高さの秘訣とは何か」というテーマで、オーストラリア・パースの老人ホームでのボランティアと在宅介護利用者へのインタビューを行いました。長いネイルや奇抜な髪色など、日本にはない「自由度の高さ」が高齢者の幸福度に繋がっていると感じました。また、オーストラリアの介護システムACATにより、個人に合ったサポートが提供され、満足度の高い介護が実現されていました。留学では予想外の出来事が多いため、代替案を用意することが重要です。たった1ヶ月の経験でしたが、柔軟な考え方や新たな視点を得る大きな機会となりました。